

第370回(令和7年2月)定例会
第2回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

令和7年3月14日(金)12時15分から12時28分まで

2 場所

3号館6階 第2委員会室

3 出席者

村岡 真夕子	自由民主党政務調査会長(座長)
岡 つよし	自由民主党政務調査副会長
飯島 義雄	維新の会政務調査会長(副座長)
小泉 弘喜	公明党政務調査会長
迎山 志保	ひょうご県民連合政務調査会長

(オブザーバー)

風早 ひさお	自由民主党政務調査副会長
住本 陽子	維新の会副政務調査会長
麻田 寿美	公明党政務調査副会長
小西 ひろのり	ひょうご県民連合政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

(1) 座長提案及び会派提案意見書案に対する態度表明・整理

各会派から各意見書案に対する態度が別添のとおり表明された。

次に、座長から各会派に意見を求めた。

ア 意見書案1について

○ 岡 自由民主党政務調査副会長

維新の会から頂いた意見を参考に修正させていただく。

イ 意見書案3及び4について

○ 飯島 維新の会政務調査会長

特に授産品の件については各会派から意見を頂いているが、いずれも座長から調整案を示していただければ、それを踏まえて会派内で検討する。

ウ 意見書案5について

○ 小泉 公明党政務調査会長

本意見書は、少子高齢化等の影響により議員のなり手が不足している地方の問題が念頭にあって、議員の被選挙権年齢の見直しを提言するものであるため、維新の会から頂いた修文案のうち、「市区町村長」と「都道府県知事」を追記する部分については修文に応じ難い。

ただ、提言の背景に触れた方が分かり易かったと思うので、冒頭で地方議会議員のなり手不足の問題を追記させていただくということで、よろしく願いしたい。

○ 飯島 維新の会政務調査会長

持ち帰って検討する。

エ 意見書案7及び8について

○ 迎山 ひょうご県民連合政務調査副会長

頂いた修文案とご意見については、いずれも前向きに対応したい。

選択的夫婦別姓の件については、維新の会は×（反対）ということであるが、自民党からは旧姓の通称使用の法制化も含めたような形で修文案を頂いている。県民連合としては、選択的夫婦別姓を進めるための議論と決めてかかっているわけではないので、自民党の修文意見に応じる方向で調整する。結論ありきではなく「議論の活性化」が主眼であるため、維新の会にも自民党の修文案を参考に、なるべく修文で応じていただけるように、持ち帰ってご議論いただきたい。

○ 飯島 維新の会政務調査会長

自民党の修文案も踏まえて検討する。

(2) 意見書案の整理

(1)を踏まえ、座長において次のとおり整理した。

① 全会派一致の賛同が得られた意見書案

意2 学校へのスクールカウンセラー等の配置拡充を求める意見書

意6 警察学校における老朽化した施設の整備や空調設備設置の加速化を求める意見書

② 統合を含め、全会派一致の賛同に向けて座長調整案を示す意見書案

意1 再生資源物の屋外保管に係る法整備を求める意見書

意3 災害ボランティア活動に係る支援制度の充実を求める意見書

意4 「授産品」の用語を行政機関で使用しないことを求める意見書

意5 若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書

意7 阪神・淡路大震災30年の取組を踏まえた大規模災害対策の更なる充実を求める意見書

意8 選択的夫婦別姓制度の議論の活性化を求める意見書

③ 全会派一致の賛同が得られなかった意見書案

なし

その後、座長から調整案提示のスケジュールを示し、各会派において速やかに検討するよう依頼した。

(3) 日程確認

第3回会議を3月18日(火)予算特別委員会昼休憩時に開催することを確認した。